

平成30年度 (一社) 山口県介護支援専門員協会 理事会
議事録

1 日 時

平成30年 7月21日(土) 午後2時から午後4時まで

2 会 場

山口県セミナーパーク リハビリテーション実習室

3 出席者

- (1) 理事 定数 29名
出席者数 22名
出席者名
二井隆一 橋 康彦 山本史彦 中野恵実 中村 恵
堀田慎一郎 木村友和 末富琢馬 高島晴紀 森永幸宏
山本 誠 善本和也 山本亜紀 伊藤直也 熊野かおり
中重康生 岩神亜紀 藤本真樹 福井治枝 吉武康幸
小林 恵 古谷将秀
- (2) 監事 定数 2名
出席者数 0名
- (3) 事務局 田中かおる 岡村智子 杉本貴子

4 報告事項

- (1) 日本協会社員総会について
(2) 全国大会について

5 上程議案

- 第1号議案 各部の活動状況について
第2号議案 ケアマネジメント研究大会について
第3号議案 災害ボランティア派遣について
第4号議案 各部会、役員への費用弁償(報酬)について
第5号議案 賛助会員の承認について

6 そ の 他

7 審議の経過

橘 副 会 長 二井会長挨拶の後、報告事項日本協会社員総会並びに、全国大会について説明をいただく。

二井会長 今年度は役員の変更がなく、収支報告等黒字経営となっている。
会員数は2万8,779名となり、昨年度から333名増えている。
国レベルの会議にケアマネとしての意向を伝えていく。
日本協会からのアンケート調査について、回答期日が短く、回収率が上がらないため、直接依頼する方法をとることとなった。各県で回答者の人数が割り振られたため、当会では各地域より1名ずつお願いし、現在13名の選出がある。

平成33年度の全国大会を中国ブロックが担当することについて、先日の中国ブロック会議で岡山県、山口県のどちらかでという話になり、日本協会常任理事、ブロック理事がいる当会での開催が決定した。今年度が福岡で開催され、徳島、栃木に続き、33年度に山口県で開

催す。先日行われた福岡大会は1,200名の参加となり、盛会であった。まずは実行委員会を立ち上げ、実施に向けて協力員を募っていく。千葉県は幕張メッセで800名弱の規模で開催しているため、山口県に見合った定員、会場等検討していく。

橋副会長 社会福祉士会山口大会の実行委員は15名程度であったが、実行委員から各部員形式に枝分かれするため、当日を含めると100名以上の協力があったため、開催は33年度になるが準備を含め、協力をお願いします。

橋副会長 続いて第1号議案各部の活動状況について各部より説明いただく。

山本史彦理事 研究大会について例年基調講演を午前中に行っているが、講師都合で研究発表を前倒しし、午後より基調講演を行う日程となる。勇美財団の助成を申請しており、申請がおりれば無料で開催できるが結果次第で参加費をとる可能性がある。研究発表は2分科会で開催する。詳細は日程表のとおり。

お楽しみ抽選会景品を準備しているので、景品等理事、地域でもご協力いただきたい。賛助会員へも提供いただけるか確認する。資金作りとして美祢福祉の市、防府愛情フリーマーケットで出店を行う。永年表彰は21名の方が対象となっている。

この度の豪雨災害についてヒアリングシートを各地域に依頼した。被害が少なかった地域は回答があったが、被害が確認される地域の聞き取りが難しい現状にある。災害支援ケアマネジャー研修に組織総務部より中野理事、中村理事に参加いただくので今後マニュアル等も含め検討していく。

堀田理事 第2回目の部会を開催し、広報誌の原稿打合せを行った。HPの内容について役員改選に伴い役員紹介、情報を更新していく。各地域の紹介ページについて事務局へ依頼し、地域のPR、研修情報等の掲載をお願いしている。公益事業部からも地域への依頼としてアンケートを実施する。

防府、美祢市のお祭りに広報部員が取材もかね参加し、各部の活動等について広報から発信できるよう周知していく。

山本誠理事 ケアプラン点検事業に係る、アドバイザー養成研修2回にわけて実施し、お互いが実りあるものにしていけるよう、点検の意義、手順等記載したマニュアルを作成し、参加者へ配布する。9月から点検事業を開始していく。

各地域協会の活動状況についてアンケートを実施し、他の地域からも参加できるような相互乗り入れの有無、参加費等の情報について発信していきたい。

伊藤理事 研究の進め方研修会の企画調整を進めており、倫理委員会の30年度末に設置を目指す。

指導者登録制度は継続していく。研究の取り組みについて文献レビューを行い、ケアマネの評価に焦点を当てる。報酬改定等を研究の中で示すことを検討していく。

橋副会長 横山先生が副学長になられ多忙のため、山大の山根先生に調査研究の打診をしていく。指導者の負担を分散していき、倫理委員会の設置につなげていく。国立国会図書館でインフォオーマルサービスの活用等検討していく。

岩 神 理 事 各月7回程度研修企画をしているが、要件研修について要件が緩和したこともあり、参加者が少ない日程は中止している。秋口以降実務研修もあるため、日程をあけているが、自主研修が少ないため2～3本検討している。内容としては災害、ボランティア活動の体験、行政とのかかわりについて、医療ニーズアドバンスケア、リハビリテーション加算、ターミナル支援等について検討していく。後期にいくつかピックアップし、年度内に開催できないものは次年度へ繰り越していく。地域でも依頼があれば連絡してほしい。
研修が多くなるため協力員のお声かけをさせていただく。

橘 副 会 長 第2号議案ケアマネジメント研究大会については組織総務部からの報告の通りである。続いて第3号議案災害ボランティア派遣について事務局より説明をいただく。

事 務 局 今週水曜日に被災地へのボランティア募集について理事、地域協議会事務局宛にメール送付し、会員へはメーリングリストで周知、協力の依頼をしている。
広島県の呉市を活動拠点とし、現地コーディネーターとして現在佐々木常任理事が現地入りされており、広島県、長崎県の方と被災地支援にあたっている。26日～30日の期間（概ね3～5日間程度）、同じ期間で入っていただける2～3名を1チームとして、4チーム派遣してほしいとの依頼が入っている。
島根県、福岡県、東京都と山口県で各1チームの調整ができていますので、後1チームの手配が必要である。

橘 副 会 長 被災地近県から現地入りしていただきたいため、ボランティア登録についてご協力、声掛けをお願いする。
続いて第4号議案各部会、役員への費用弁償（報酬）について、今回代議員総会で監事からもご報告いただいたが、以前から役員の実務負担について費用弁償の協議を行っており、収支も安定し運営出来ているため、各種会議の出席に日当を支払うことについて意見を伺いたい。

事 務 局 日当は研修協力員に支払っている額の半日単位、1,500円で設定している。

木 村 理 事 代議員総会に係る代議員の旅費について日当は支払われるのか。岩国では地域から日当が支給されているため、同額の単価3,000円に上げてもらうことは可能か。

橘 副 会 長 各地域協議会の費用弁償については地域に任せているが、単価については実情に応じて検討するため今後の課題とする。代議員についても日当を支払う。旅費は1回カウントとし、午前、午後をまたぐ別の会議があれば日当のみそれぞれに適用する。今回の理事会から適用していく。

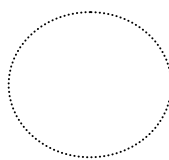
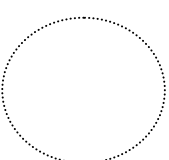
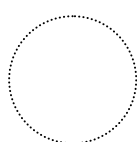
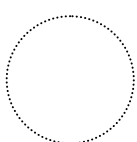
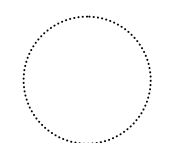
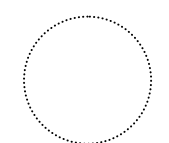
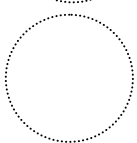
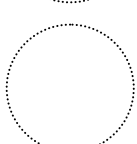
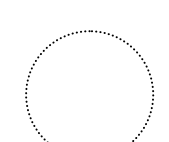
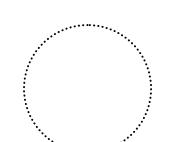
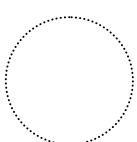
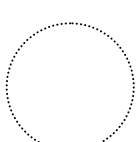
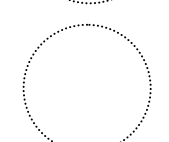
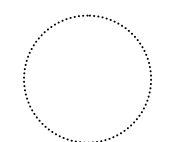
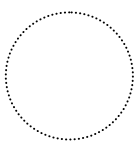
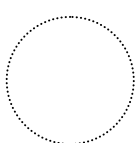
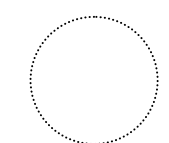
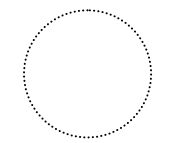
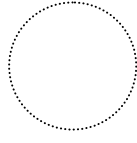
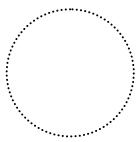
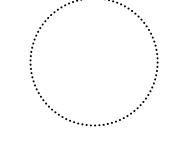
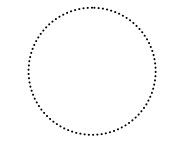
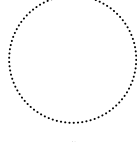
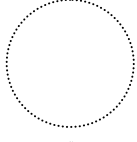
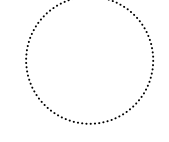
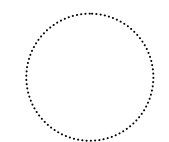
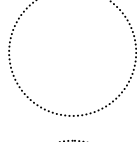
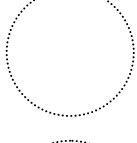
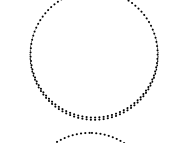
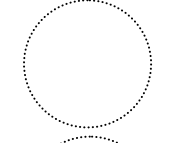
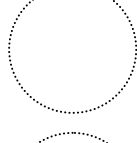
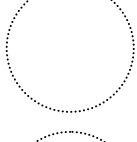
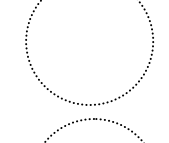
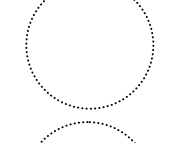
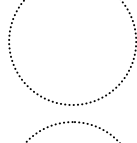
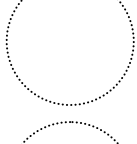

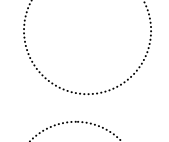
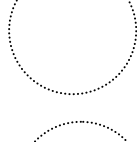
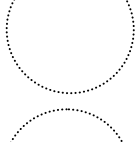

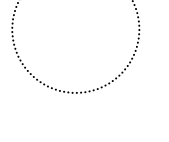

橘 副 会 長 続いて第5号議案賛助会員について、二井会長より説明いただく。

二 井 会 長 今年度新たに長崎歯科医院とホームケアサービス山口より賛助会員の入会希望があり、申込書と入会金をいただいている。承認をいただきたい。
その旨を一同に諮ったところ、満場一致をもってこれを承認した。

と き 午後4時

上記の議決を明確にするため、出席理事及び出席監事が次に記名押印する。

平成30年 7月21日

	出席理事	二井隆一			出席理事	善本和也	
	出席理事	橘 康 彦			出席理事	山本亜紀	
	出席理事	山本史彦			出席理事	伊藤直也	
	出席理事	中野恵実			出席理事	熊野かおり	
	出席理事	中 村 恵			出席理事	中重康生	
	出席理事	堀田慎一郎			出席理事	岩神亜紀	
	出席理事	木村友和			出席理事	藤本真樹	
	出席理事	末富琢馬			出席理事	福井治枝	
	出席理事	高島晴紀			出席理事	吉武康幸	
	出席理事	森永幸宏			出席理事	小 林 恵	
	出席理事	山 本 誠			出席理事	古谷将秀	